

とうきょうすくわくプログラム活動報告書 0歳児クラス①

テーマ『水の心地良さを感じる』

《テーマ設定理由》

- ・手足を拭くことから生活の中で心地良さを感じる
- ・沐浴を通して清潔にする気持ち良さを感じる
- ・初めての水遊びの感触を楽しむ

《環境設定・準備したもの》

- ・濡れタオル ・ベビーバス ・シャワー
- ・水の入ったタライ ・カップ

《活動スケジュール》

入園後	生活の中で口や手を拭くこと
6月後半から	水で濡らしたタオルを触って遊ぶ。 冷たさを感じる。
	沐浴
	タライに入った水にさわる。

《活動内容・子どもの様子》

- ・食前食後の口や手を拭くことに最初は驚きをしめていた。
- ・口や手足を拭くことに慣れてきた6月後半より、水の遊びに向けて濡れタオルで水の冷たさを感じる。
- ・タオルの感触が面白く、何度も触る、なめる、タオルに座る。
- ・楽しむようになった頃より沐浴を入れる。最初は怖がったが(びっくりする)次第に慣れ、自分から水をたたいたりして楽しむ。
- ・沐浴も慣れ、大人の「気持ちよかったね」の声に笑顔になる。
- ・水の入ったタライでも、水の感触をたたいたり触ったりして楽しむ。



《振り返り・気付き》

初めての経験だった水遊び。驚いたり怖がったりする姿が見られるだろうと想定していたので、安心して遊ぶことができるように環境はまず室内に設定した。様子を見る児もいたが、声掛けや、大人が先に触ったりして遊ぶ姿を見せていった。そのうちに子ども達も手を伸ばして触れるようになった。また、冷たさや、パシャパシャの水しびきなどを楽しむようになった。